学校番号	T1206

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史科	科目	（通）大阪の歴史	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では、主にプリントを配布して授業を行います。
・通信はスクーリング（面接指導）８回、リポート提出（８回）です。詳細は第１回のスクーリングの授業で説明します。
・大阪府内全体の歴史について学習し、常に「なぜ」という視線で授業を行い、どのような問題（課題）があるかを自ら考え、周りの人と協働で考える活動を通して、生徒の皆さん自身で調べたことなどをリポートで提出する形式で行います。
・皆さんが授業に積極的に参加することを期待しています。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
大阪府内の歴史についての知識等を確認しながら、新しい「問い」について深く考えられるようになる。
【思考力、判断力、表現力等】
学校付近の身近な歴史はもとより、大阪府内全体の歴史的事象について考え、自身で判断することができるようになる。
【主体的に学ぶ力等】
与えられた課題を自身で情報を収集し、自身の力でまとめ、論述ができるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	大阪府内の地域的特色と歴史の展開について理解するとともに、さまざまな資料や情報を適切かつ効果的に調べる技能を身につける。	大阪府内の地理や歴史に関わる事象について問題解決に向けて正しく判断できる力や、みんなで話し合いをして合意をとり、社会に参加することを想定しながら議論する力を養う。	大阪府内の地理や歴史に関わる諸事象を自ら解決しようとする態度を養うとともに、さまざまな視点でものごとを考える力を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	大阪府内の地理について	・大阪府内の市町村の位置について理解する ・大阪府内の市町村の産業等について考える。	a:大阪府内の市町村の位置について知る。 b:府内３３市９町１村の産業等の発達について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:自身の通っている学校や住んでいる場所の歴史や産業について意欲的に学習しようとしている。	考査点	考査点 学習プリント リポート 発表	学習プリント リポート
	大阪府内の地名や地形について	・大阪府内の地名の由来について知る。 ・大阪府内のさまざまな地形について考える。	a:資料を活用して、地名の由来についてまとめることができる。 b:、平野や台地など大阪府内の地形について、多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地名の由来と地形などについて関連していることや身近な地名や地形についてどのように形成されたかを意欲的に学習しようとしている。			
	池上曽根遺跡について	・弥生時代の遺跡であり、自身が通う学校の身近な遺跡について理解する。	a：資料を活用して、池上曽根遺跡の成立について理解している。 b:当時の人々の生活等について、全国のさまざまな遺跡と比較しながら考察し、表現している。 c：資料から池上曽根遺跡について読み取り、そこから見えてくる諸課題について意欲的に学習しようとしている。			

	難波宮について	・難波宮の成立や造営過程等について学ぶ。	a：資料を活用し、難波宮の成立時期をまとめることができる。 b：難波宮の建築物の概要等について考察し、表現している。 c：政治の中心地であったことや、内裏と儀式等の建物が分かれている事などについて理解し、課題を意欲的に学習しようとしている。	考査点	考査点 学習プリント リポート 発表	学習プリント リポート
	堺について	・織豊政権（安土桃山時代）の堺について学ぶ。	a：堺の歴史について理解している。 b：資料を活用しながら、織豊政権時代の堺がどのような時代であるかを考察する。 c：自身の住む地域と堺がどのような関わり合いがあったかを知り、意欲的に学習しようとしている。			
	大坂の陣について①	・大坂冬の陣について学ぶ。	a：大坂の陣（冬）について理解している。 b：冬の陣についての資料等を活用し、自らの力で考察し、表現している。 c：冬の陣の発生理由と結末について意欲的に学習しようとしている。			
	大坂の陣について②	・大坂夏の陣について学ぶ	a：大坂の陣（夏）について理解している。 b：夏の陣についての資料を活用し、自らの力で考察し、表現している。 c：夏の陣の発生理由と結末について意欲的に学習しようとしている。			

	近代以降の大阪について	・明治、大正、昭和、平成、令和の大阪全体の歴史について自ら調べる。	a：テーマに沿った必要な情報を収集し、まとめることができる。 b：テーマについてしっかりと考察し、自分でできることを表現している。 c：自分でまとめたことを発表できる。	学習プリント 発表	学習プリント リポート 発表	学習プリント リポート 発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度